



新しい発見、新しい結合、新しい価値。
北陸未来共創フォーラム
産学官金プラットフォーム for Innovation challenge

地元人材育成分科会 戦略的な地域インターンシップWG

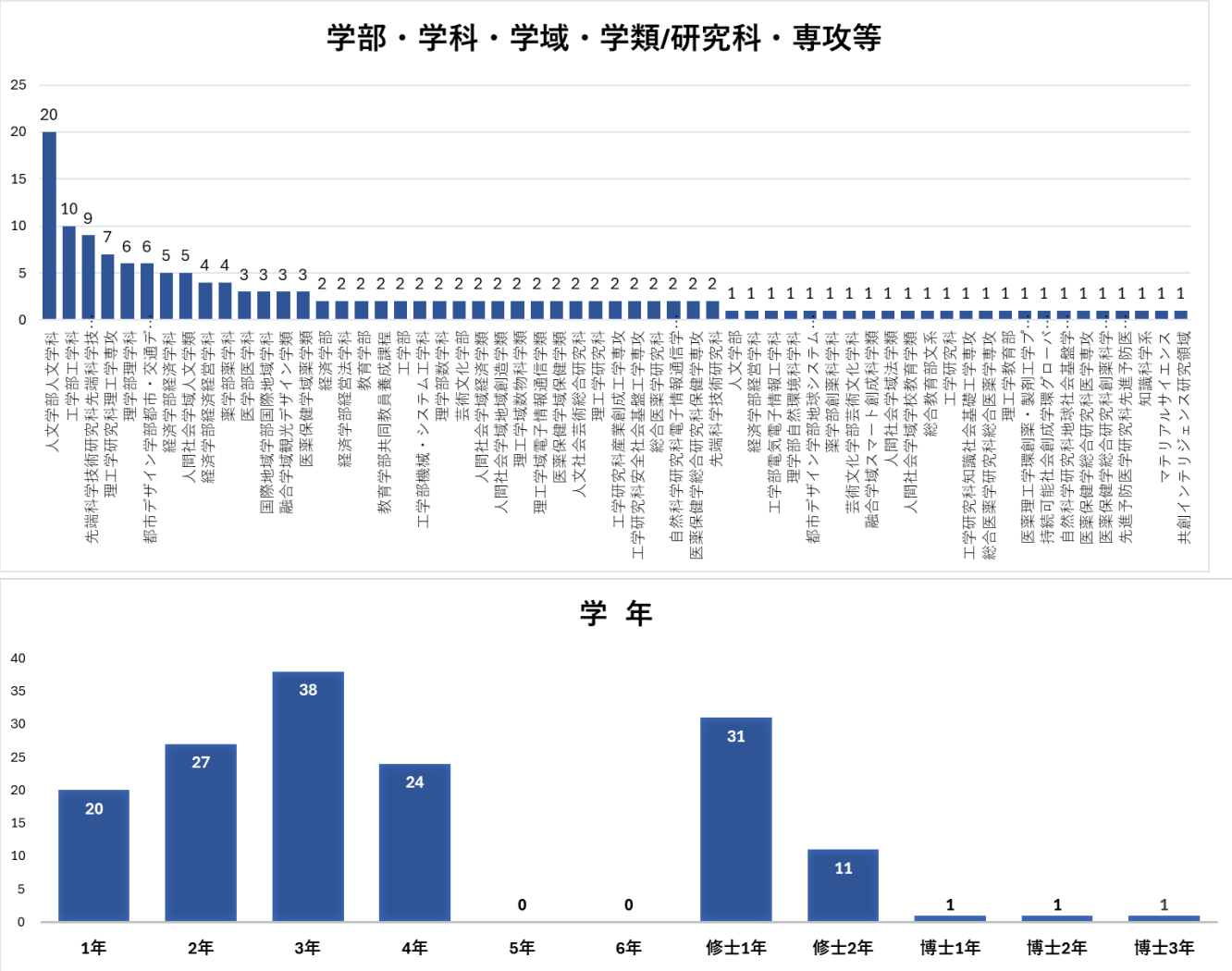
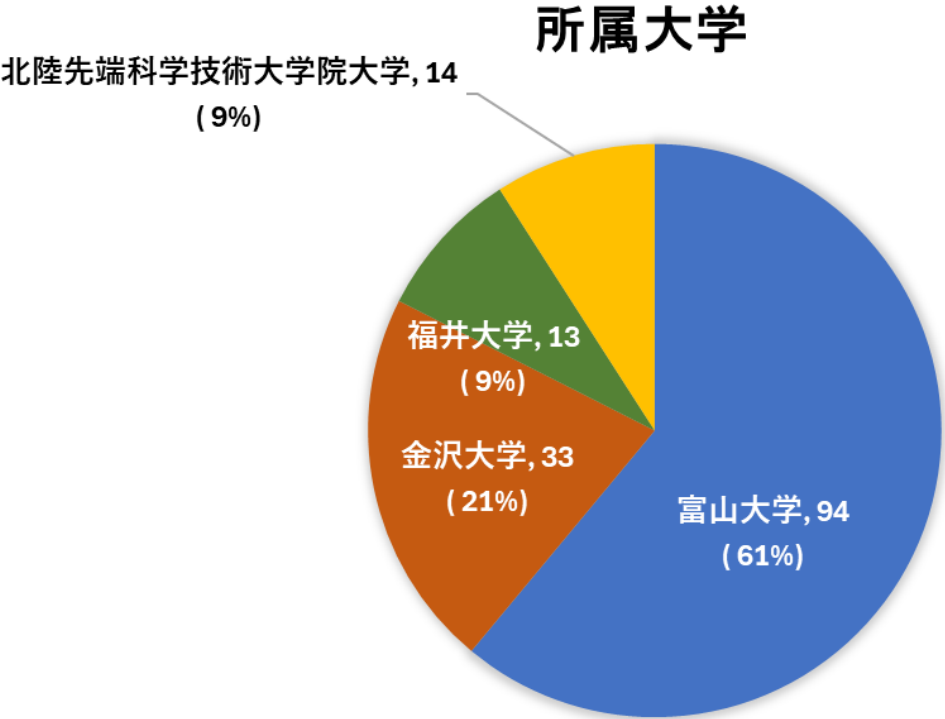
令和7(2025)年度 インターンシップに関する
意識調査

学生編

令和7(2025)年11月、**富山大学、金沢大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学**の4校に調査を依頼。154名から回答を得た。5日間以上のインターンシップ経験者は設問1～16を、そうでない者は設問16、17を回答。

※原則として複数回答可の設問は棒グラフで、択一の設問は円グラフでその結果を表している

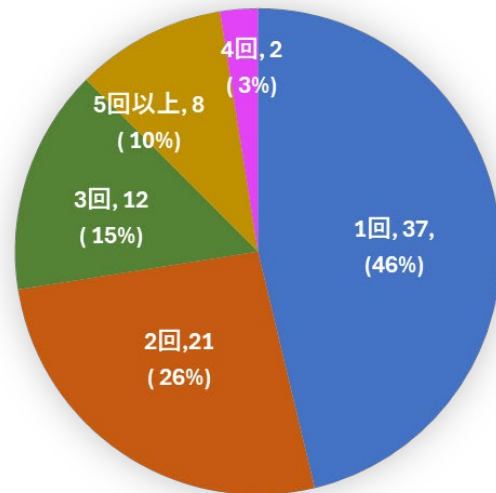
回答学生に関する基本情報



インターンシップ参加状況について

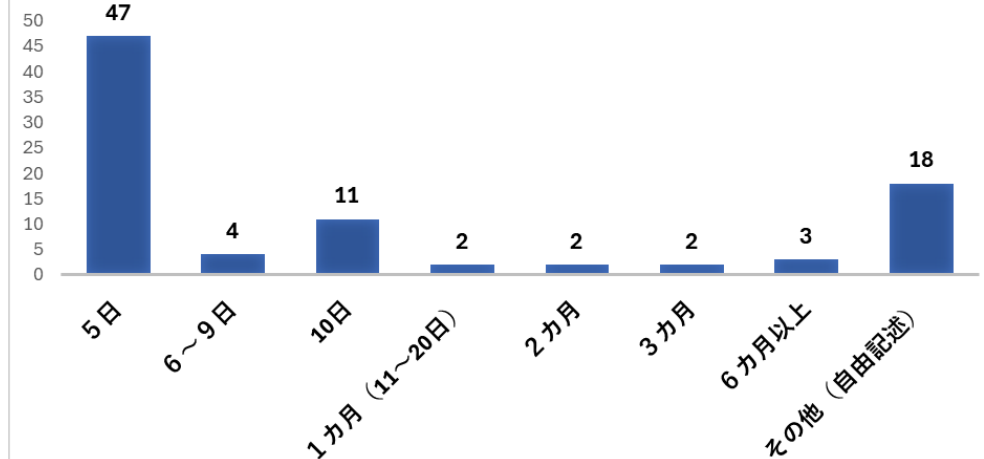
設問 1

参加回数



設問 2

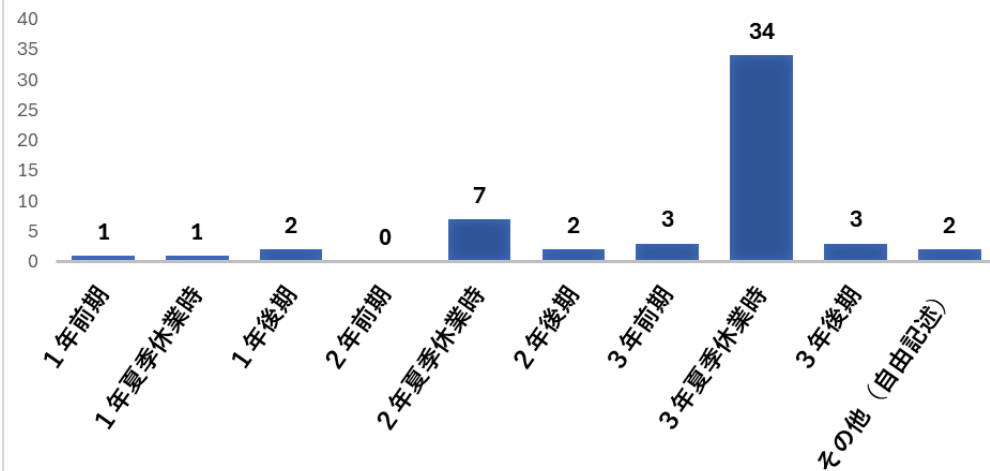
参加日数または継続期間



その他: 半日/1日/2日/3日/4か月 未回答: 5

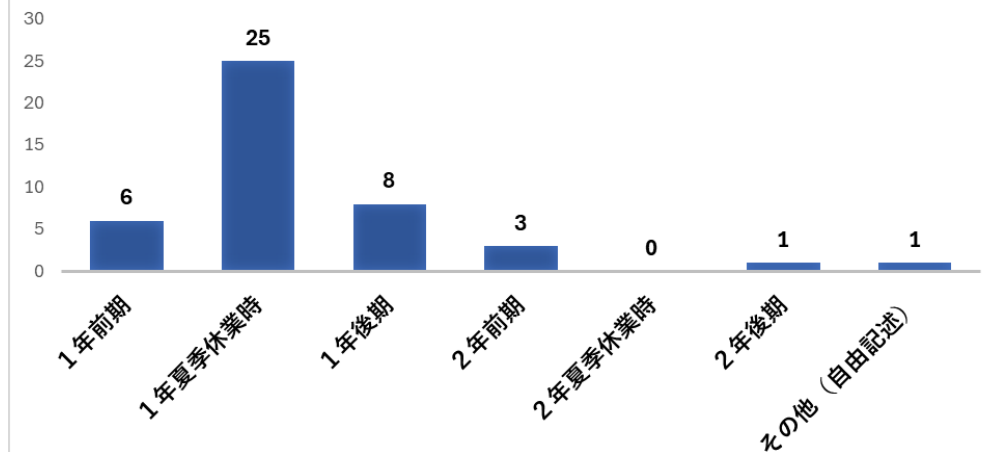
設問 3

参加時期【学部生】



設問 4

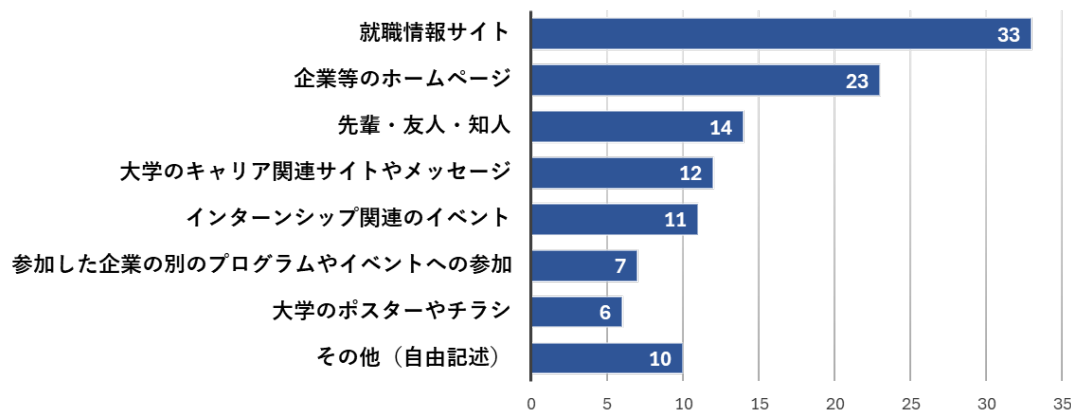
参加時期【大学院生】



インターンシップに参加してみて

設問5

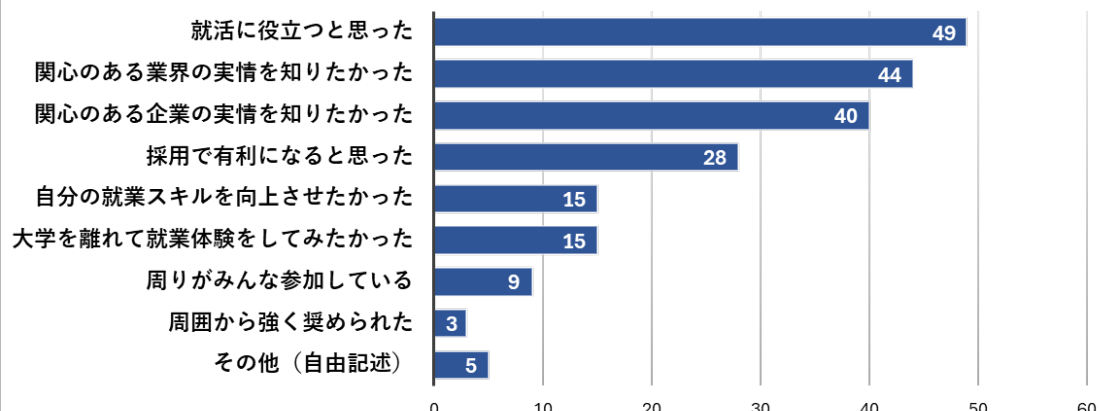
プログラムを知ったきっかけ



その他：就職説明会/講義/オファー型就活サイト/企業からの直接のお誘い/家族/chatGPT 未回答：5

設問6

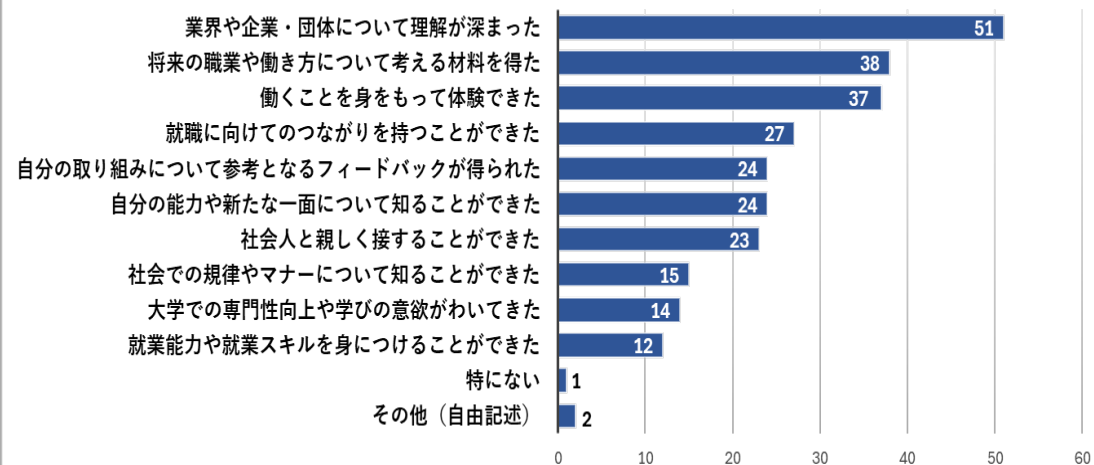
参加理由



その他：単位取得のため/リモートで働きたかったため 未回答：6

設問7

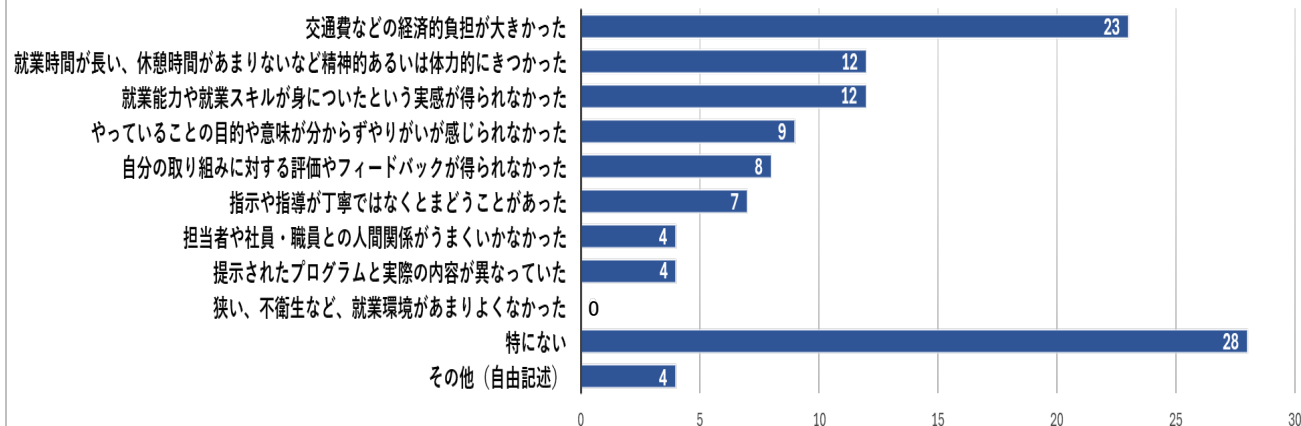
参加して特によかったと感じたこと



その他：単位取得/業界ごとの仕事の仕方や自分には合わない、これはやりたくないというネガティブな視点とそれらへの対策 未回答：5

設問8

参加してあまりよくなかったと感じたこと

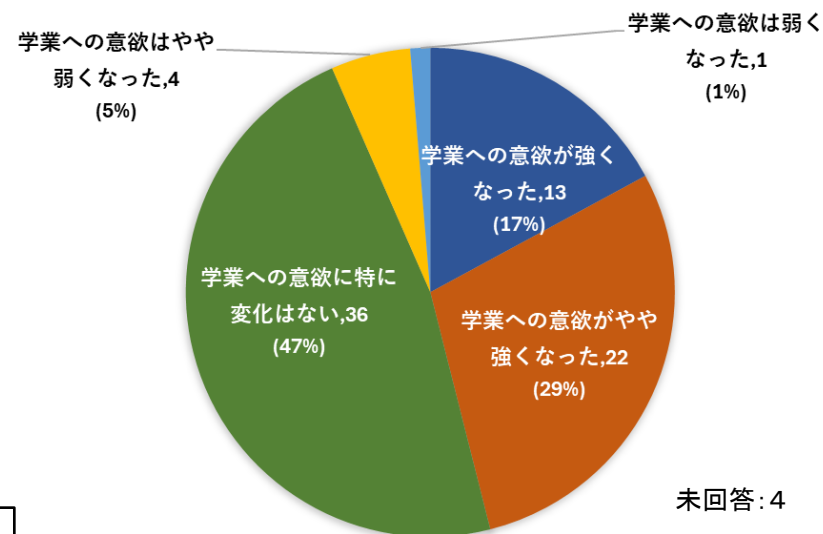


その他：研究の時間がなくなった/指示や指導は丁寧だが試行錯誤が必要だった(長期インターンの受け入れが初だったため)/連絡を取ろうと思っても返信が来ない 未回答：8

インターンシップ参加による意識の変化等

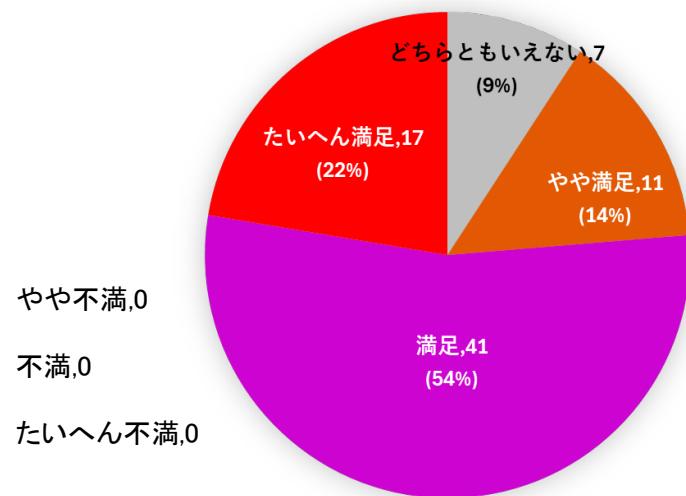
設問9

参加による学業に関する意識の変化



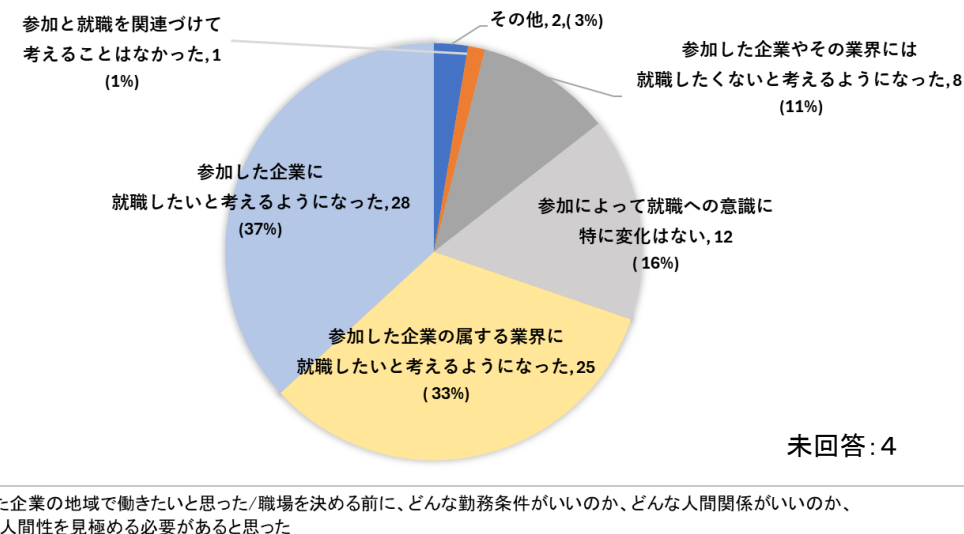
設問11

参加したインターンシップの満足度



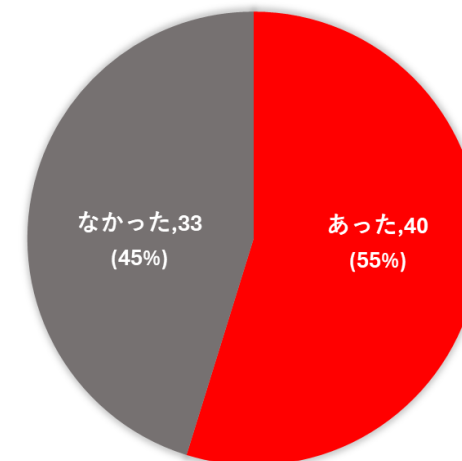
設問10

参加による就職に関する意識の変化



設問12

参加したインターンシップで印象に残っているもの、魅力的に感じたもの、能力向上が実感できたものはあったか



設問13

設問12で「あった」と回答した方は、その内容について具体的に記してください。【記述式】

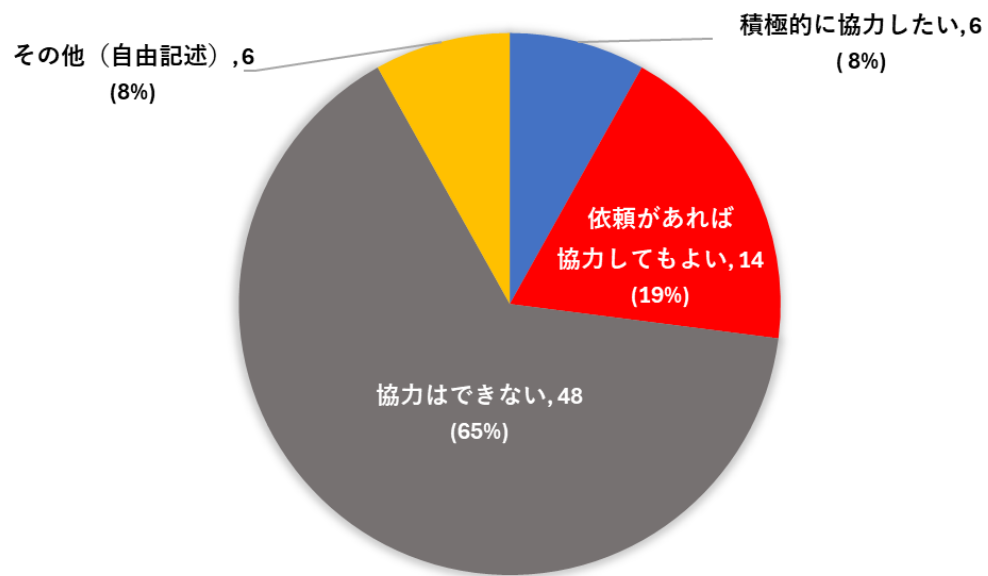
- ・ドメイン駆動設計という専門性の高い分野について第一人者の方と交流ができた
- ・対面のインターンが印象に残りやすく、施設の見学等もできるため、有意義。流れとしては、「会社説明→見学→実習→座談会」なものが多く、企業への理解が深まった。会社の雰囲気や合う、合わないが掴めた
- ・私はIT関係のインターンシップに参加してきました。もともとIT系の仕事は一人でポチポチプログラミング書くことがメインだと思いましたが、実際には社員さんから色々丁寧に教えていただけました。インターン生同士での話し合いも多くて楽しかったです
- ・チームによる開発や他の参加者の開発工程を見て、自分の開発の糧になった。また、自分のチーム力を企業に見せる機会にできた。チームで何かをすることがガクチ力になったり、自身の経験になったり、自信につながったりすることがわかった。
- ・グループワークがすごくためになった。面接時でも、グループディスカッションもあるので、練習にもなる。基本フィードバックがあるので、うれしい。
- ・会社の社風、事業の内容について感じました。
- ・どんなふうにメールを書けば返信が来るのか、数は多くないが試せたこと。また、別のインターンではその会社がどんな仕事をしているのか、どんな人間関係を作っているのかがわかり楽しかった。
- ・以前にインターンしたときは企業の雰囲気を知ることができました。
- ・どの部署の社員の方々も優しくかった。様々な役職の方と話す機会があった点が魅力的だった。
- ・事前と事後に社会人基礎力調査を行ったことで、自分の成長を数値として見る事ができた。
- ・自分のプレゼンスキルや、他の人とは違う強みを知ることができた。
- ・最終プレゼンで、デザインをしっかりと学んだ社員さんからのフィードバックがとても参考になった。その後の資料作りで意識するようになった。
- ・初めて石川県珠洲市を訪れることが出来た。
- ・商品企画を考えるワークで、どのような人に使ってほしいか、どのように使ってほしいかなど、相手の立場になって考えることの重要性について学びました。
- ・5日間対面で参加したインターンシップにて、毎日社員の方と話す機会があり、企業について深く知ることができたため魅力的に感じた。
- ・IT企業にインターンシップに参加させていただき、IT業界への解像度が高くなった。
- ・新入社員の職業訓練時には、上司がダメ出しから入らないようにしていることや、仕事場としてのコンプライアンスが徹底されているところだ。
- ・人と話すことが多かったため、コミュニケーション能力が向上したと感じる

- ・企業の実情を知ることが出来たこと。
- ・現場第一線の風景を見ることができたため
- ・私は富山大学の大学職員のインターンに参加したが、大学の業務だけでなく附属病院の医療事務としての業務もあることが分かり様々な仕事に関われることが良いことだと思った。
- ・県庁という職場の雰囲気を知れた。
- ・2日目のグループワークではグループのメンバーの学生に気さくな人が多く、積極的に意見交流をしたり他己分析でお互いの自己分析の手助けをしたりできたので印象的だった。
- ・参加した企業の取り組みが印象的だった
- ・施策立案をする機会が多かったことがとても印象に残った。学生同士、また、職員の方と話し合いながら施策立案について考える機会を多くいただけたことで、仕事についての理解が深まったし、話し合いの中で自分の長所や短所を知ることができたなど、自分への理解を深めることができた。
- ・会社の技術力について知れた
- ・業務内容よりも人間関係が大事だと感じ、インターンシップ等で実際に社員の方や上層部の方とコミュニケーションをとることは、ある程度その企業の特徴を掴むことができる良い機会であると考えた。
- ・社会人としての立ち振る舞いを学んだ。
- ・学園祭での手伝いに参加をしたのですが、その場でインターンとして、この企業さんに来ていなければ関わる事のないほど、多くの方々と関わりを持てたこと。
- ・学園祭での手伝いに参加をしたのですが、その場でインターンとして、この企業さんに来ていなければ関わる事のないほど、多くの方々と関わりを持てたこと。
- ・早期選考への招待
- ・インターンシップの最終日に大学院での研究内容の報告を行い、院卒の若手社員と意見交換会ができたこと
- ・就業環境
- ・研究活動などの経験から親和性がみられたこと
- ・実地での実習があったため、より深く業務内容を理解できた。
- ・技術職採用から進める生産技術が想像以上に現場に近く、仕事内容がイメージしやすかった。
- ・大学での実験では経験出来ない規模感に感動した
- ・実務に近い形で行っていただけたので、自分が社会に出た時のイメージが強まった

設問14

インターンシップに関するインタビュー等、取材に協力することは可能ですか。
※必ず協力をお願いするわけではありません【択一】

インターンシップに関する取材協力について



その他: 謝金ありもしくは匿名の場合可能/時間があれば

未回答: 6

設問15

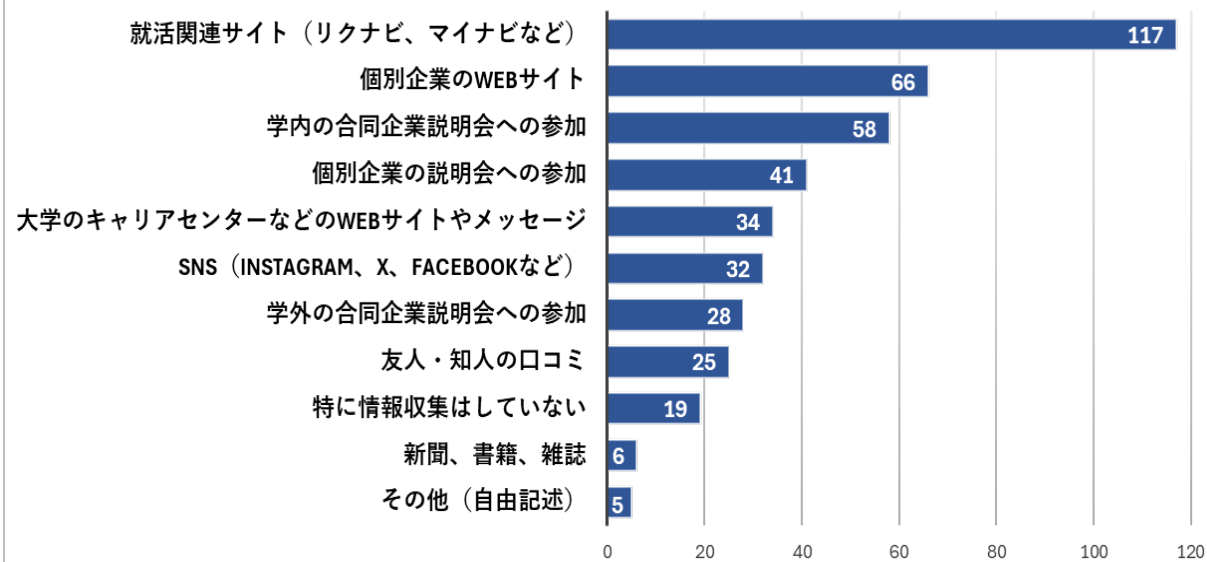
設問14で「積極的に協力したい」「依頼があれば協力したい」と回答した方は、差し支えなければ、所属(大学・学部・年次等)・氏名・連絡用メールアドレス・連絡用電話番号をお知らせください。【記述式】

回答省略

情報収集の方法及び不参加の理由

設問16

企業や就職に関する情報収集の方法



その他: 研究室の先輩/インターンシップの募集を掲載しているサイト(アプリ)/chatGPT

設問17

【参加経験なしまたは5日未満の参加者】 5日以上インターンシップに参加していない理由



その他: まだ一年生だからしなくてもいいと思う/就活の早期化の波に乗りたくないから/就職したいジャンルが決まっていないから/企業に就職しない/教員志望だから/2年生で詳しい実感が湧かない/2日間のインターンシップを複数うけたほうが効率がいい/就職したい職種で5日間以上のものが無かったから/書類選考で落とされた 未回答:1